

## 環境マネジメント実習 2005年度個別感想集

平成17年11月21日  
神戸山手大学 担当講師 小野木正人

### 1. 一番印象的だったこと

- 寒い日、雨の日等は休み、日曜祝日も含めると7ヵ月半は休みという神戸海手大学の発表が良かった。海が近くにあるなら、プールもいない。
- コピーをするのに、ゲームをクリアしないといけないというアイデアは面白かった。
- 目標設定アイデアシートの発表。(3)
- 水質汚濁のアイデアはすごいと思った。
- 自分たちが発表したアイデアが、意外に先生に好評だったこと。
- 自分の発表は未完成だったが、他の人は真面目に深く取り組んでいると感じた。
- 発表にはパフォーマンスが一番大切だということ。
- レポートを見ながら話すより、前を見て話す発表者の意見の方がわかりやすかった。

### 2. 得たもの、気づき

- ノイズとは反対の波長を出すことでノイズを消し、人の話し声や音楽だけがきれいに聞こえるというのは画期的だと思った。
- 面白いアイデアや、もう既に実施されているものがあるのも知ることができた。(3)
- 無茶なアイデアも出たが、「なるほど」と感じさせる話し方をする人もいた。思わず「うまい！」と納得した。
- 季節や時間を考えると、消費電力は減らせそうだと思った。
- 自分のアイデアを、書くのではなく、言葉で人に伝える難しさを実感した。
- 皆、考えたらちゃんと発表ができるんだなと思った。
- 宅配用の箱がプラスチック製のところもあるということ。全国でできたらいいと思う。
- 省エネには、人の意識が大切だと思った。
- プレゼンの難しさを痛感した。
- 普段から、もっとよく周りを見ようと思う。

### 3. その他の感想

- 他の人の奇抜なアイデアを聞けるのが楽しかった。そこから新しい発見もある。(7)
- 自分たちだけが変なアイデアを考えているのかと思ったら、みんな絶対実現できないようなことを発表していてびっくりした。
- ゴミや電力の問題など、アイデアを多く出すことでまた新たなアイデアも考えることができるようになった。
- 小野木先生の授業は最高です！！
- 時間がたつのが早かった。遅刻したのがもったいなかった。
- 冬休みを長くするとよいという意見が出たが、個々の家庭で暖房を使っていたら、かえってコストがかかるのではないか。でも、人も意見を聞くのは勉強になる。
- EMS整合表がよく分からなかった。
- 前で発表するのは緊張するが、楽しかった。

以上